



GUTS YAMANASHI Manabu Nagai

国政報告

がく
学歩

Vol.O2

GAKUFU



参議院議員に当選させていただき丸1年が経ち、私にとって初めての通常国会が終わりました。
今回は「第211回通常国会」のご報告です。どうぞ宜しくお願ひいたします。

参議院議員 永井 学

II 第211回通常国会

今回の通常国会で成立した
主な法律、その主なもの
を紹介します。



Pick Up /

① 改正空き家対策特措法

国土交通委員会で、この法案審査
を担当。

特定空家（今にも壊れそうな酷い
状態の空家）で勧告を受けた場合
のみ、税制が優遇される住宅用地
特例を解除していたが、新たに管
理不全空家（特定空家一歩手前の
空家）に関して、市町村が勧告
すればこの特例が解除されるとい
うのが改正の大きな目玉。

いかに特定空家にせず、今ある空
き家の活用を図るのか。今回はそ
んな空き家の活用をさらに促進さ
せるための法改正になっています。

主な質問項目

1 市町村が管理不全空家の制度を
使いやすくなるよう、国として管理
不全空家の判断基準や、特定空家

との違いを分かりやすく示すべき。

2 管理不全空家の住宅用地特例
を解除することとした制度の狙い
と、空家管理に関する所有者の意
識をどのように醸成していくのか。

3 近い将来、空家となる可能性が
高い住宅について、空家となる前か
ら活用方法を検討するよう所有者
やその家族に促していくことも必
要ではないかと考えるがご所見を
(住まいの終活の促進)

4 空家対策に取り組むNPOがない
地域では、どのような団体が支
援法人となるのか。また市町村によ
る支援法人の指定が進むよう、国
として市町村をどのように支援す
るのか。

② 改正国土強靭化基本法

防災・減災対策の中期計画を法定
化し、継続的に国土強靭化を図る
ことができるようになりました。

③ フリーランス保護法

フリーランスの取引を適正化します。

④ GX脱炭素電源法

再エネ導入拡大を支援します。

⑤ 改正新型インフルエンザ等 対策特措法

感染症対策の司令塔として「危機
管理統括庁」を新設します。

⑥ 健康保険法等改正法

出産育児一時金増額の財源を確保
します。

⑦ 日本語教育機関法

日本語教員を国家資格にし質の高
い日本語教育を担保します。

など、閣法61本中59本成立



国土交通委員会 一般質疑

2023年
3月9日

2度目の委員会質疑に立ちました

主な質問項目

1 地域建設会社の経営環境整備

について

地域建設会社の持続的な経営環境の整備についての所見を伺う

2 持続的な国土強靭化計画について

について

「五ヵ年加速化対策」後も、継続的に安定的に国土強靭化の取り組みを進めていくべきと考えるが所見を伺う

3 観光政策について

外交・安全保障に関する調査会

2023年
2月22日



- ②** 全国旅行支援を活用した団体旅行促進について

宿泊業の人手不足の対応について

- ③** 物流業界の2024年問題について

- ④** 物流業界の2024年問題について

- ①** 業界の人材確保対策について

- ②** 物流業界のDX・GX化について

- ③** 2024年問題に関する広報について

- ④** 2024年問題に関する広報について

5 空家対策について

市町村のマンパワーをしっかりと援助し、様々な相談に対応できる体制を充実させることが重要だと考えるがご所見を伺う。



北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会～福井県視察

2023年
5月29日

自民党部会等の発言の反映

① 「JALも未来戦略方針」

仕事と育児を両立させるためには、管理職の意識改革が重要である。その啓発をもつとすべきと発言。「特に、企業のトップや管理職の意識を変え、仕事と育児を両立できる環境づくりを進めていくことが重要である」と明記してもらいました。

② 令和5年度交通動向

公共交通は乗ってもらわないと路線がなくなるということを利用者にもっと啓発すべきだと発言。「利用者にわかりやすい情報提供を促進するなどにより」と明記していました。

- 安定期に国土強靭化の取り組みを進めていくべきと考えるが所見を伺う
- ①** 全国旅行支援に対する旅行社への対応について
- 核以外の大量破壊兵器、対人地雷・クラスター爆弾などについて3人の参考人に対して質疑を行いました。山梨県南アルプス市にある「対人地雷除去機」を作っている「日建」と例に出しながら、地雷廃絶に向けて日本はもっと積極的に活動していくべきだとし発言し、参考人の見解を伺いました。

参考人に対して質疑を行いました。山梨県南アルプス市にある「対人地雷除去機」を作っている「日建」と例に出しながら、地雷廃絶に向けて日本はもっと積極的に活動していくべきだとし発言し、参考人の見解を伺いました。

これ以外でも、部会・調査会などで様々な発言をして、施策の中にいきました。私は、「拉致問題が風化しないよう拉致問題を継続して啓発広報活動していくべきだ。その在り方についてのご所見をります。



国政報告
がくふ

学歩
がくふ

Vol.
O2

GAKUFU

発行元
永井学事務所

Photo Gallery

活動を写真で振り返る



自民党県連大会にて



南アルプス桃源郷マラソン



朝の交通当番



原子力災害伝承館視察



天津司の舞見学



ポーデル ネパール大統領と



山梨県看護連盟総会



平成研究会パーティー茂木会長と



山梨県庁にて県施策のヒアリング



統一地方選挙応援



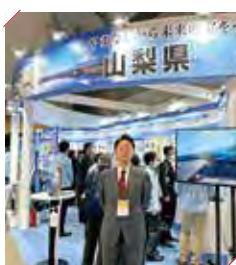
子ども政策担当大臣に要望活動



地元北新地区夏祭りにて



ベトナム大使館にて



水素燃料電池展視察



ドクターヘリ議連にて鈴木財務大臣に要望活動

あとがき

本当に長い通常国会でした。150日の会期という経験は地方議員でいるときではなく、様々な経験をさせていただきながら充実した日々を送らせて頂きました。今後も皆様から頂いているご支援を胸のど真ん中に置いてしっかり活動して参ります。

**自民党
永井学
事務所**

国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館516号室
電話 03-6550-0516 FAX 03-6551-0516

甲府事務所

〒400-0034 山梨県甲府市宝2-27-5
電話 055-267-6626 FAX 055-267-6607
<http://nagai-manabu.jp/>

永井 学
オフィシャル
サイト

